

朝まねAPP

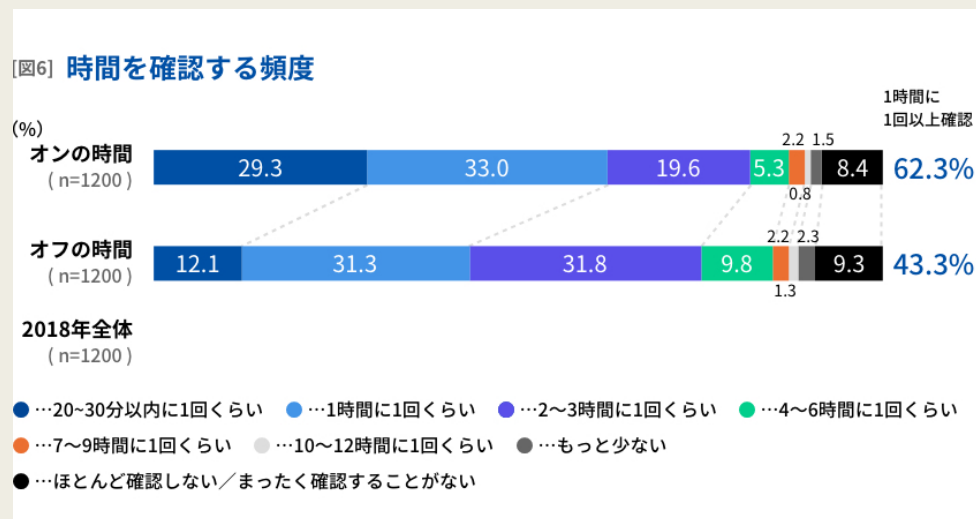
Wellcomp 新人 suke
親:massaman

1.概要

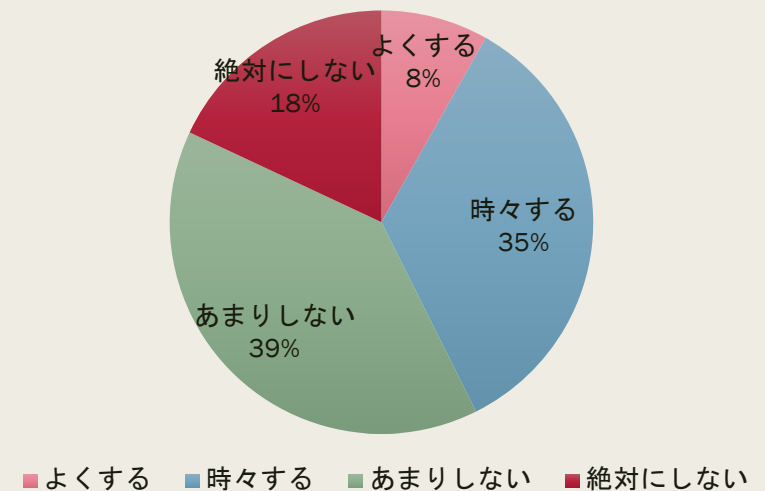
生活音を収集する事によって朝のタスクにかかる
想定時間と実際の時間の差を計測する

2.背景

- 時間を正確に把握・管理する事により遅刻の一要因を解消できると考えられる



待ち合わせに遅れるかどうか



左:セイコー 時間白書2018

右:文京学院大学 女子大学生の遅刻に関する研究

3.既存アプローチ

- 朝とけい
- (朝のマネジメントツール、予測と実態の把握記録の先行事例を挙げる)

4. 問題点

- 時間の適切な自己管理・把握が難しい
- 時間管理の既存手法が申告制か手動でのタイマーによる計測が多い

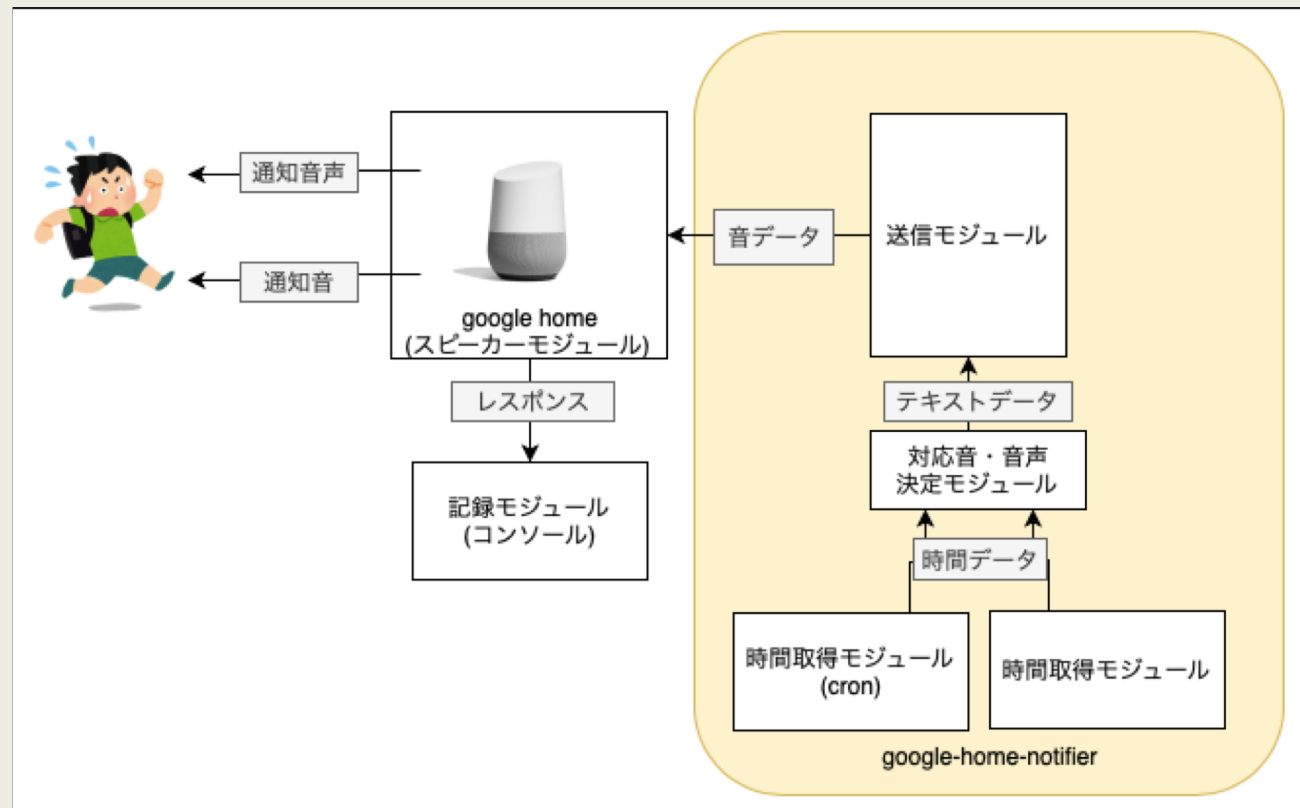
5.アプローチ

- Apple watchによる録音
- Ubicoustics or coreMLを使い、生活音を収集することでより正確な経過時間を計測

6.機能要件

- Apple Watchを使った録音・分析モジュールに転送
- 録音の音波を画像化しUbicoustics/coreMLを用いて機械学習・分析
- 分析した音を経過時間毎にプロット・目標時間と比較

7.構成図(下は前wip画像、後で更新)



9.開発環境

開発環境	Mac Book Air(8 GB, IntelCorei5) Mac OS : Mojave10.14
使用言語	Python
使用ライブラリ(どっちな)	Ubicoutics(Python) coreML(iOS向けライブラリ)

10.実験方法

■ 目標時間の設定

起床時間、出る時間、行うタスクと各タスクにかかる時間

■ 本システムによる実際の時間の測定

■ アンケート回答

11.評価

■ 定量評価

目標時間と実態の時間のずれを評価

■ 定性評価：アンケート

事前回答→個人属性、時間把握能力

実験期間中毎日回答→疲労、睡眠(Watchから取る)

12.スケジュール

14.まとめ

- Apple Watchを用いた生活音による正確な時間計測
- 効果・行動変容の変化について検証



以下下書き

(自分用なので見なくても大丈夫です)



睡眠把握

- <https://www.sleepwatchapp.com>
- 心拍変動把握→自律神経・ストレス状態把握

Apple watch 3 概要

- https://support.apple.com/kb/SP766?locale=ja_JP

beacon

- <https://tech-camp.in/note/technology/51329/>
- <http://smartphone-ec.net/ibeacon/system.html>
- <https://mamorio.jp/beacon/>
- <https://www.fujitsu.com/jp/solutions/industry/manufacturing/monozukuri-total-support/products/list-view/pulsargum/>
- https://www.amazon.co.jp/feasybeacon-Bluetooth-5-0近接ビーコンwith-Eddystone、iBeaconとaltbeacon、Android-iOSプログラミング可能/dp/B077FQ6HLV/ref=asc_df_B077FQ6HLV/?tag=jpgo-22&linkCode=df0&hvadid=280499606627&hvpos=1o1&hvnetw=g&hvrnd=3037095154553166857&hvppone=&hvptwo=&hvqmt=&hvdev=c&hvdvcmdl=&hvlocint=&hvlocph y=1009289&hvtargid=pla-486498949131&psc=1

センサ

- https://item.rakuten.co.jp/ida-online/edamp-2ba101/?scid=af_pc_etc&sc2id=af_113_0_10001868

音収集

- <https://codeday.me/jp/qa/20190221/303132.html>

音から状況把握

- <http://www.gierad.com/projects/ubicoustics/>